

# 向こう3か月の天候の見通し

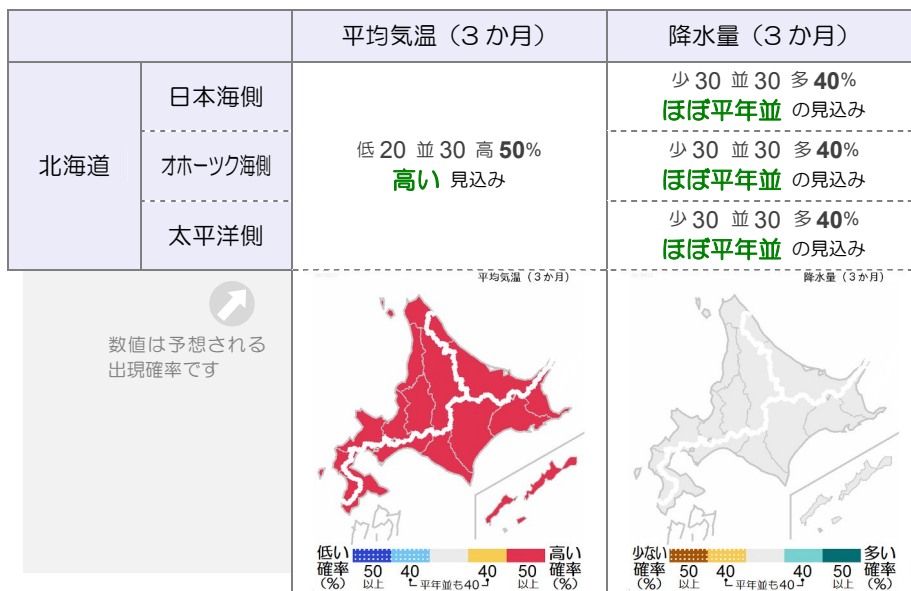
## 北海道地方 7月～9月

札幌管区气象台

### 予報のポイント

- 大気全体で気温が平年より高い傾向が続くでしょう。また、太平洋高気圧の張り出しが強く、暖かい空気に覆われやすいため、向こう3か月の平均気温は高いでしょう。
- 向こう3か月の降水量はほぼ平年並の見込みです。

### 3か月の平均気温・降水量

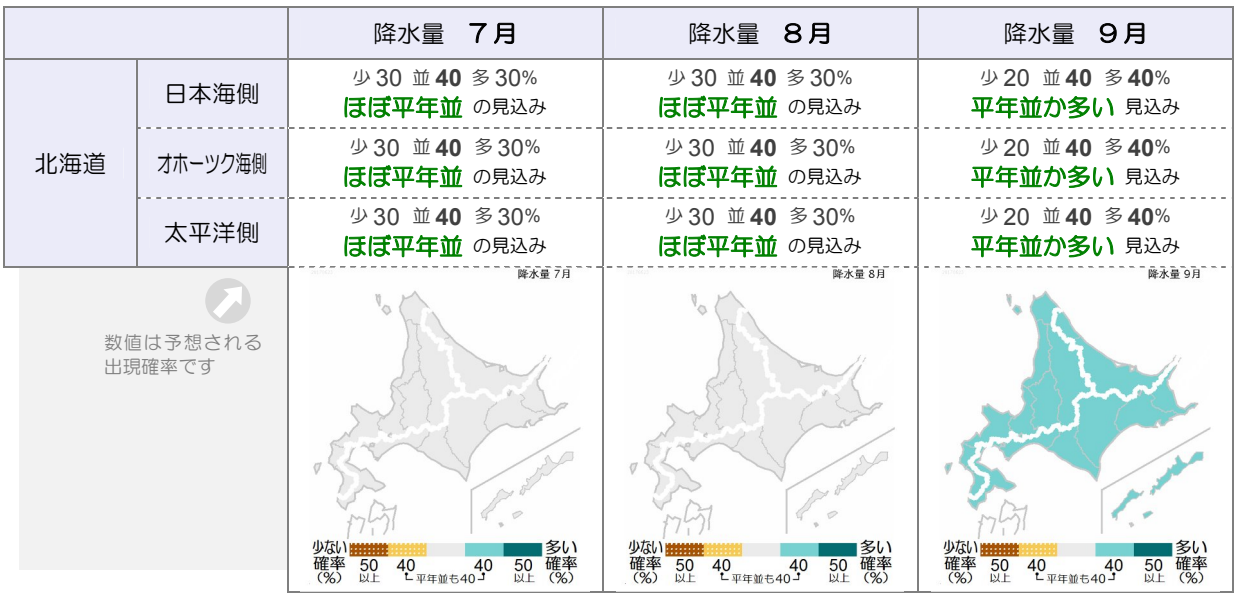
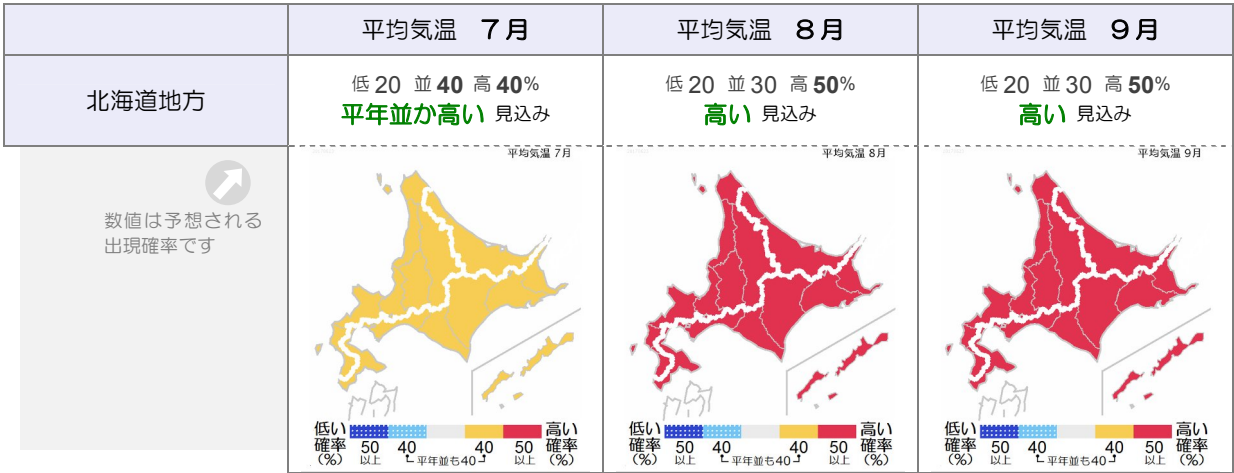


### 月別の天候

7月	8月	9月
<p>高気圧と低気圧が交互に通る見込みです。</p> <p>日本海側・オホーツク海側では、平年と同様に天気は数日の周期で変わるでしょう。</p> <p>太平洋側では湿った気流の影響を受ける時期もあるため、平年と同様に曇りの日が多い見込みです。</p>	<p>高気圧に覆われる日や気圧の谷の影響を受ける日がある見込みです。</p> <p>平年と同様に天気は数日の周期で変わるでしょう。</p>	<p>高気圧と低気圧が交互に通りますが、前線や気圧の谷の影響を受けやすい見込みです。</p> <p>天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。</p>

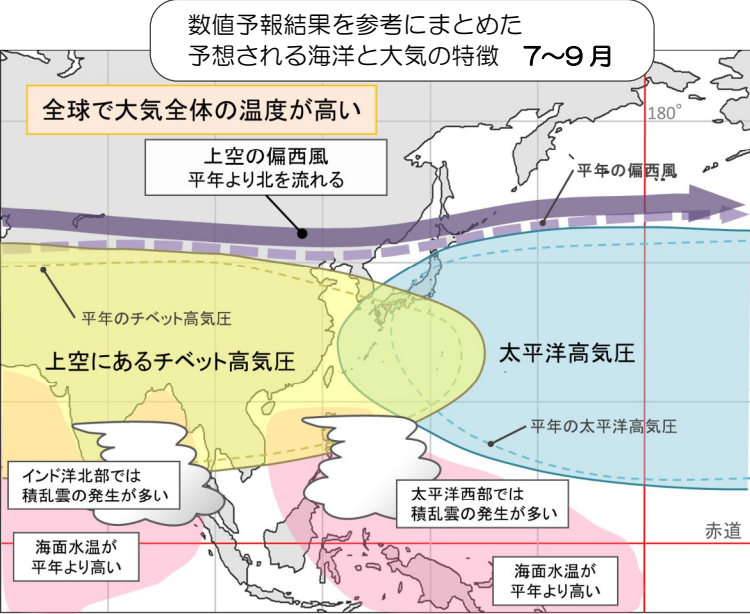
季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。  
 確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

月別の平均気温・降水量



予想される海洋と大気の特徴

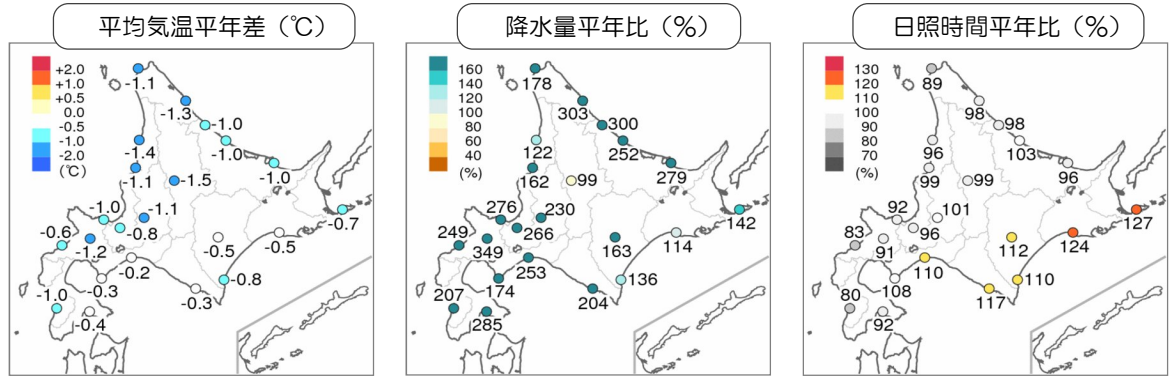
- 全球で大気全体の温度が高いでしょう。
- 熱帯の海面水温は、太平洋西部やインド洋北部で高い見込みです。この海面水温に対応して、太平洋西部やインド洋北部では積乱雲の発生が多いでしょう。
- この影響で、上空の偏西風は大陸から日本付近にかけて、平年より北を流れる見込みです。
- このため、太平洋高気圧およびチベット高気圧は、日本付近への張り出しが強い見込みです。



今月の天候経過（実況） 6/1~20

（上旬）低気圧や気圧の谷の影響で全道的に雨の降った日が多くなりましたが、5日から6日は高気圧の張り出しの中となって広い範囲で晴れました（日降水量は1日に苫小牧で76.5mmなど）。

（中旬）高気圧の張り出しの中となって晴れた日が多くなりましたが、11日と15日は低気圧や気圧の谷の影響により広い範囲で雨が降りました（日降水量は11日に北見市広郷で33.5mmなど）。



(実況) 6/1~20	平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
北海道地方	-0.9℃	216%	101%
北海道日本海側	-1.1℃	214%	93%
北海道オホーツク海側	-1.1℃	284%	99%
北海道太平洋側	-0.5℃	184%	113%

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 3か月	平均気温 7月	平均気温 8月	平均気温 9月
北海道地方	平年差：-0.6~+0.4℃	平年差：-0.2~+0.8℃	平年差：-0.9~+0.9℃	平年差：-0.4~+0.4℃
北海道日本海側	平年差：-0.5~+0.3℃	平年差：-0.2~+0.7℃	平年差：-1.0~+0.8℃	平年差：-0.4~+0.2℃
北海道オホーツク海側	平年差：-0.7~+0.7℃	平年差：-0.5~+1.2℃	平年差：-1.0~+0.8℃	平年差：-0.2~+0.5℃
北海道太平洋側	平年差：-0.5~+0.5℃	平年差：0.0~+0.5℃	平年差：-0.8~+1.0℃	平年差：-0.4~+0.4℃
札幌	19.8~20.7℃	20.4~21.0℃	21.2~23.0℃	17.8~18.4℃
網走	17.0~18.3℃	16.6~18.1℃	18.6~20.3℃	16.0~16.8℃
釧路	15.9~16.8℃	15.3~15.9℃	17.3~18.7℃	15.6~16.5℃

	降水量 3か月	降水量 7月	降水量 8月	降水量 9月
北海道地方	平年比：90~110%	平年比：73~110%	平年比：77~109%	平年比：72~109%
北海道日本海側	平年比：88~110%	平年比：70~117%	平年比：80~104%	平年比：78~123%
北海道オホーツク海側	平年比：83~113%	平年比：67~128%	平年比：72~114%	平年比：69~107%
北海道太平洋側	平年比：92~106%	平年比：78~115%	平年比：72~113%	平年比：83~107%
札幌	287.1~362.0mm	45.1~93.5mm	87.1~131.2mm	99.8~148.7mm
網走	255.8~316.5mm	62.6~98.7mm	74.8~115.7mm	75.1~113.2mm
釧路	378.8~442.0mm	108.3~150.0mm	91.6~173.7mm	114.8~170.7mm

「平年並」の範囲は、同時期の過去30年間（1981-2010年）の値から統計的に求めています。30年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30年間の30個のデータのうち、値が高い（多い）方から11~20番目となる10個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	7月		8月		9月	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
札幌	13.0日	8.0日	15.4日	8.5日	16.5日	9.7日
網走	13.2日	9.9日	15.0日	9.3日	16.7日	10.4日
釧路	8.1日	10.2日	10.9日	9.5日	14.3日	9.6日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の40%以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量1mm以上」の日数です。この2つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率（低い（少ない）：平年並：高い（多い））	解説
高い（多い）確率が50%以上 (20:40:40)	高い（多い）見込み 平年並が高い（多い）見込み
平年並の確率が50%以上 (40:30:30) (30:40:30) (30:30:40)	平年並の見込み ほぼ平年並の見込み
(40:40:20)	平年並か低い（少ない）見込み
低い（少ない）確率が50%以上	低い（少ない）見込み